



The 46th Business Report

第46期 報告書 2022年1月1日～2022年12月31日

ビーピー・カストロール株式会社



平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、ビーピー・カストロール株式会社「第46期 報告書」をお届けいたします。

「中期経営計画」目標達成のための事業戦略

- A. コアビジネスの強化
- B. ポートフォリオの最適化
- C. 新規ビジネス開発
- D. 脱炭素化とデジタル化
- E. 成長基盤の強化

*中期経営計画の詳細は当社WEBサイトをご参照ください

当期の概況

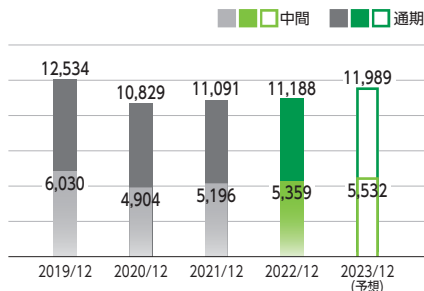
当事業年度は、新たな中期経営計画の初年度にあたりますが、ロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けエネルギー・資源価格は高騰・高止まり、自動車生産・販売は半導体不足等の影響により大幅に落ち込み、様々な物品の値上げラッシュによる消費マインドの低下など、複合的な要因により過去に経験したことのない向かい風・タフなビジネス環境となりました。

財務ハイライト

Financial Highlights

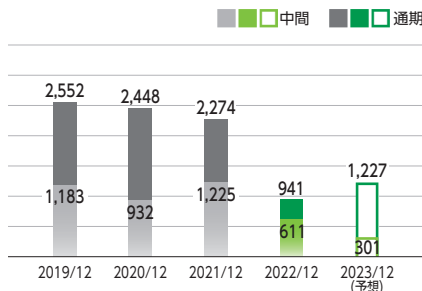
売上高

単位：百万円



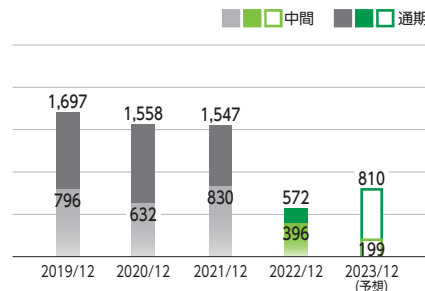
経常利益

単位：百万円



当期(四半期)純利益

単位：百万円



当社といたしましては、中期経営計画の事業戦略の下、コアビジネス強化の分野では、主要2チャンネルにおいてニーズに合わせた新商品を発売し、また新規顧客開拓を進めました。

また、脱炭素化とデジタル化の分野では、bpグループが提唱する温室効果ガスの排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルのコンセプトを訴求し、SDGsの環境問題への貢献として取り組み、中長期的に持続可能かつ競争力ある事業を展開するためDXを含む業務効率化を更に推進いたしました。

一方、エネルギー・資源価格の高止まり及び円安傾向が継続する状況から、コスト上昇を反映する販売価格への転嫁を実施すると共に、販促面において需要期におけるプロモーションの実施や各チャンネル・各店舗のニーズに合わせた施策強化に取り組みましたが、利益面において財務ハイライトのグラフでお示した厳しい結果となりました。

次期の見通し

2023年度は、経済・生活・職場環境がウイズコロナからより日常に戻ることが予想されますが、エネルギー・資源価格は地政学的緊張から引き続き高止まり要素を含んでおり、為替の動向と合わせて社会経済及び企業収益に引き続き影響を及ぼす可能性があります。

当社といたしましては、コスト上昇に対応した販売価格への更なる転嫁とコスト競争力強化を行うと共に、コアビジネス強化の分野では、これまで築き上げてきた強みとパートナーシップを生かし、マーケットニーズに合致した新商品の導入、新規取扱店舗数の拡大と新規ビジネスの開発を目指します。

また、脱炭素化の分野ではカーボンニュートラル製品の拡販と製品パッケージ(容器)の削減によるCO₂削減に組み合わせ、電気自動車向けビジネスといった将来に向けた種まきにも取り組みます。そして、成長基盤強化の分野では、「100年に一度の変革期」と言われる自動車業界の中で「未来は自分達で創る」とした強い決意の下、積極的に協働する組織への再活性化と人材育成・能力開発にも注力し取り組んでまいります。

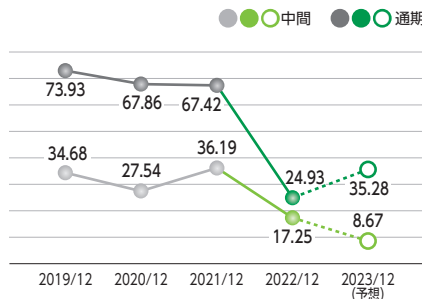
これら各種施策をスケール&スピード感を持って実行し2023年の予算達成及び中期経営計画の達成に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともCastrolブランド及びbpブランドへの変わらぬご愛顧と、当社へのより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

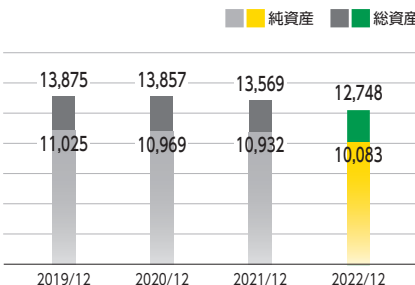
2023年3月

ビーピー・カストロール株式会社
代表取締役会長 小石 孝之
代表取締役社長 平川 雅規

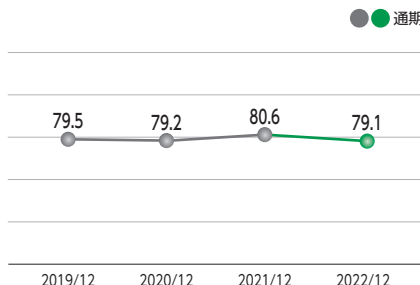
1株当たり当期(四半期)純利益 単位:円



純資産/総資産 単位:百万円



自己資本比率 単位:%



商品情報 MAGNATEC Professional 0W-8

「0W-8」のSAE粘度を実現した省燃費型高性能オイルで、0W-8オイルの使用が推奨されているハイブリッド車に最適です。

エンジン内の摩耗を抑制しエンジンを保護し、JASO GLV-1を取得した製品となっております。

カストロールプロフェッショナル製品は、グローバル最高基準によりCO₂ニュートラルと正式認定されました*。

* カストロールプロフェッショナル製品は、世界初のCO₂ニュートラル認定オイルです。製品設計に施したCO₂排出量への配慮に加え、CO₂削減プロジェクトで創出された「カーボン・クレジット」(排出権)を活用しカーボン・オフセットすることで、CO₂排出量を実質ゼロとしました。環境改善、よりクリーンなドライビングの実現に貢献しています。



プロモーション情報 2022年冬 カストロールEDGE ナショナルプロモーション

冬の需要期にカーショップチャンネルにおいて、全合成油「カストロール エッジ」に焦点を当てた店頭プロモーションを実施いたしました。

最上位ブランド「カストロール エッジ」のユーザーを更に拡大するために、オリジナルデザインの人気アイテムを景品に採用、購入者の皆さまにもれなくプレゼントする仕組みにより、トライアル及びリピート購入を促進し、前年に対しての販売数量を増やすことができました。また、エンジンシャンプーも対象商品に含め「プラス一品」の提案により、客単価向上にも貢献いたしました。成熟した市場環境にありながらも、エンジンオイルマーケットにおいてプレミアムポジションとしてのカストロールブランドをサポートする最上位ブランド「カストロール エッジ」と「エンジンシャンプー」への積極的な投資を継続し、付加価値商品の拡大と新しい需要の創出を促進することで、市場の再活性化及び当社ビジネスの継続的な成長を目指してまいります。



低炭素社会に向けた貢献

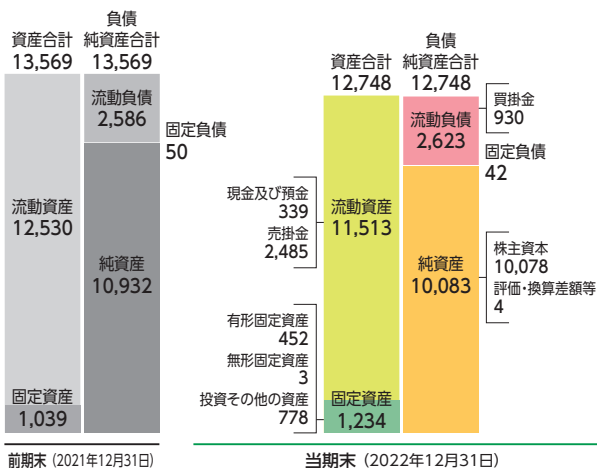
当社では、カーボンニュートラルの国際認定を受けた製品の販売を積極的に推進しています。また、ライフサイクルの視点でCO₂排出量の削減に取り組んでおり、その一環として、CO₂削減プロジェクトで創出した「カーボン・クレジット制度」を活用し、排出されたCO₂を相殺するカーボン・オフセットを実施しています。

また、当社内においても、製品1リットル当たりの炭素強度を減らす等低炭素の促進、廃棄物の削減、環境保全プログラムに積極的に参加、未来の人々のために再生エネルギー事業社への投資等脱炭素、循環型社会への支援により、人々の生活がより快適になるように活動してまいります。

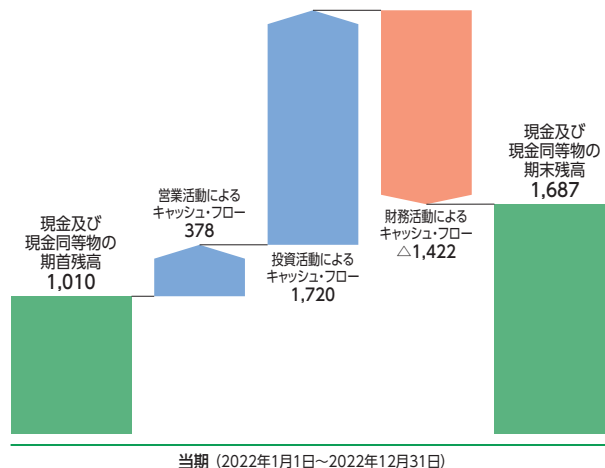


● 単位:百万円、百万円未満切り捨て

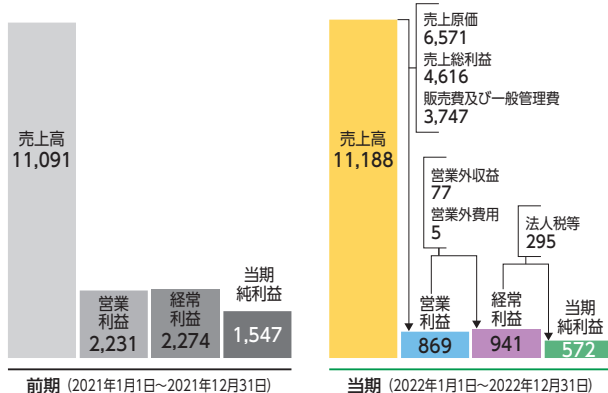
貸借対照表の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要



損益計算書の概要



● 売上高

売上高は、最新の省燃費車に合わせた超低粘度エンジンオイルの発売、ソーシャルメディアの活用・他ブランドとの協業による購入者拡大の促進、コスト上昇に対応した販売価格への転嫁などに取り組むことで11,188百万円となりました。

● 純資産

純資産の残高は、10,083百万円(前事業年度末は10,932百万円)となり、849百万円減少いたしました。これは、主に利益剰余金が当期純利益により572百万円増加し、剰余金の配当により1,423百万円減少したことによるものです。

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、378百万円(前年同期比823百万円の減少)となりました。これは、主に税引前当期純利益が868百万円、減価償却費の計上123百万円、仕入債務の増加201百万円及び未払金の増加46百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加189百万円、その他資産の増加137百万円及び法人税等の支払額578百万円により資金が減少したことによるものです。

会社情報・株式情報

Corporate Data & Stock Information

● 2022年12月31日現在

会社の概況

商号	ビーピー・カストロール株式会社 英文名:BP Castrol K.K.
本社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階 TEL:03-5719-6000(代)
設立	1978年9月
事業内容	英国の石油会社BP p.l.c.が持つCastrolブランド 及びbpブランドの自動車用潤滑油を日本市場に 合わせて製造・販売
資本金	14億91百万円
従業員数	91名(18名) (注)臨時従業員数は、()内に年間の平均人数を外数で記載 しております。
子会社	ビーピー・ルブリカンツ株式会社 カストロール株式会社

役員

2023年3月23日現在

代表取締役会長	小石 孝之 カストロール株式会社代表取締役社長兼務 ビーピー・ルブリカンツ株式会社代表取締役社長兼務
代表取締役社長	平川 雅規
取締役	渡辺 克己
取締役	達川 英子
取締役(社外、監査等委員)	栗井 佐知子
取締役(社外、監査等委員)	松竹 直喜
取締役(社外、監査等委員)	望月 文夫

株式の概況

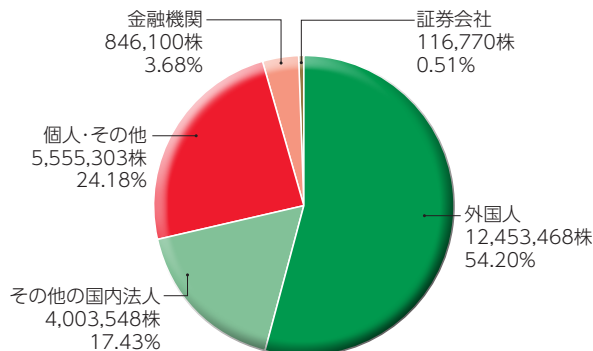
発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	22,975,189株
株主数	10,227名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
カストロール・リミテッド	12,234,273	53.29
ティー・ジェイ株式会社	2,661,748	11.59
日本自動車整備商工組合連合会	1,144,512	4.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	660,600	2.88
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	135,200	0.59
鈴木 育男	110,000	0.48
三島 泰	101,400	0.44
株式会社SBI証券	59,566	0.26
長妻 和男	50,000	0.22
鈴木 康友	35,200	0.15

(注)持株比率は、自己株式17,474株を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	
定時株主総会	毎年3月	
基準日	定時株主総会	12月31日
	期末配当金	12月31日
	中間配当金	6月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

●住所変更、単元未満株式の買取、配当金の受取方法のご指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

- 株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
- お届出が済んでいない株主さまは、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

お届出が済んでいない株主さまは、お早めにお手続きください。

マイナンバーの取扱いについて

- マイナンバーの取扱いは厳格な安全管理措置が設けられており、利用範囲は社会保障・税・災害対策の行政手続きに限定されています。
- 法令で定められた目的以外でマイナンバーを使用することや他人にマイナンバーを提供することは禁じられています。

マイナンバー制度について

- マイナンバー(社会保障・税番号制度)ホームページ
<https://www.cao.go.jp/bangouseido/>
- マイナンバー総合フリーダイヤル マイナンバー

 0120-95-0178



マイナンバーのお届出およびお問い合わせ先について

<上場会社の株式等をお持ちの株主さま>

証券会社等にて株式等を管理・購入・取引されている場合は、証券会社等へお届出をお願いします。
お手続き方法など詳細につきましては、お取引のある証券会社等までお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

 0120-782-031

ビーピー・カストロール株式会社

本社 IR担当 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階
TEL:03-5719-6000(代)
URL:<http://www.bpcastrol.com>

証券コード 5015

UD
FONT



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷
するとともに、針金を使わない「ECO綴じ」製本を採用しています。